

# 山口県の 中小企業

SMALL BUSINESS ASSOCIATIONS OF THE  
YAMAGUCHI PREFECTURE

9 2014  
Sep  
Vol.677



表紙写真説明

里の厨3周年創業祭

(里の厨事業協同組合)

## 特集 平成27年度中小企業・小規模事業者政策の概要

- ーいま、これを伝えたい！ー 萩ブランド協同組合
- シリーズ「ものづくり補助金活用事例紹介」 兵庫ボルト株式会社
- 平成26年度 中小企業組合士検定試験のご案内
- 組合等ニュース
- 業務改善助成金活用事例のご紹介
- 平成26年度全国労働衛生週間の実施について
- 景況動向
- 第66回中小企業団体全国大会のご案内
- 「2014年 トップセミナー」開催のご案内
- 「やまぐちものづくり&ビジネスフェア2014」のご案内
- 平成26年度地域創業促進支援事業のご案内

—いま、これを伝えたい!—

## 萩のブランド化に取り組む!

### 萩ブランド協同組合

#### 【設立の経緯】

中小企業にとって、これから成長著しいアジアを含めた海外市場の開拓は、景気の低迷を打破し、生き残りをかけた重要な戦略と言えます。しかし、海外展開を行っていくためには、様々な課題が山積し、中小企業が個々で対応するには能力的にも資金的にも難しい状況にあります。

このような中、萩焼を始めとする商品のブランド化を目指す萩市の企業11社が、海外展開等を実施することにより、萩市の情報発信、知名度の向上並びに海外からの観光客誘致等を通じて萩市の活性化を図ることを目的として、平成24年3月に事業協同組合を設立しました。

#### 【3年間、本会と連携して「JAPANAブランド育成支援事業」を実施】

平成23年度から25年度の3年間に亘り、「日本の伝統文化を加味した萩焼海外展開プロジェクト」が、国の「JAPANAブランド育成支援事業」に採択され、本会と当組合が連携しながらこの支援事業を実施しました。

1年目は、組合員企業が取り扱う商品の中国での市場調査を中心に実施し、2年目は、中国山東省青島市で開催された博覧会に萩焼を中心に出席し、3年目は、中国に加え、台湾においても展示会を開催しました。



台湾台北市での展示会風景

このような本会との連携による取り組みにより、萩市の知名度を向上させていき、中国や台湾を始めとする海外の消費者に受け入れてもらえる環境づくりの第一歩を記すことができ、引き続き萩市の海外でのブランド化に積極的に取り組んでいます。

#### 【「MADE IN 萩」を発信!】

今年度は、当組合の取組みが、山口県の「地域人づくり処遇改善支援事業」に採択され、萩市に所在する事業所が連携して、萩焼、萩ガラス、日本酒及び水産加工品等の工芸品や特産品の魅力を広め、台湾等の中華圏のマーケットで通用する萩のブラ

ンド力を確立するため、台湾や中華圏の富裕層をターゲットとした現地展示会及び市場での流通を目的とした商談会に参加します。手始めに、9月9日(火)、台湾・台北市で開催される「山口の食と日本酒フェア in 台湾」に出展します。「MADE IN 萩」の文化等を含めて売り込むことが、特産品の産地や観光地としての萩市の魅力を高め、物品の販売だけでなく、観光客誘致にも繋がることから、地域の活性化に貢献していくことが期待されます。

### 萩ブランド協同組合

#### 【組合概要】

- 理事長：田村 充正
- 組合員数：10名
- 組合住所：萩市大字椿東3000番地10
- ☎ 0838-21-7289 FAX 0838-21-7189

#### 【組合の主な活動】

共同販売事業、共同購買事業、共同宣伝事業、教育情報提供事業ほか



中国青島市での展示会風景



# 平成27年度中小企業・小規模事業者政策の概要

平成26年8月 中小企業庁

## 今後の中小企業・小規模事業者政策の柱

- 被災地の中小企業・小規模事業者対策に万全を期す
- 地域の中小企業・小規模事業者の活性化
- 小規模事業者支援策の強化
- 中小企業・小規模事業者のイノベーション推進
- 創業・第二創業等へのきめ細かな支援
- 消費税転嫁対策等



## 〈日本再興戦略におけるKPI〉

- 開廃業率10%台（現状約5%）を目指す
- 2020年までに黒字中小企業・小規模事業者を70万社から140万社に増やす
- 今後5年間（2017年度まで）で新たに1万社の海外展開を実現する

## 今後の中小企業・小規模事業者政策

- 1. 被災地対策
  - 中小企業組合等共同施設等災害復旧事業（グループ補助金）

### 【事項要求】

中小企業等グループが作成した計画に基づく施設復旧等を支援。従前の施設等の復旧では事業再開や継続、売上げ回復が困難な場合については、新分野需要開拓等を見据えた新たな取組に対し支援。

- 東日本大震災復興貸付等

【218.0億円（継続）】

被災した中小企業・小規模事業者を、低利融資（基準利率から最大1.4%引き下げ）により支援。  
※基準利率…中小企業事業…1.60%、国民生活事業…標準利率（災害貸付等）1.55%（8月13日時点）

- 中小企業移動販売支援事業

【0.5億円（継続）】

・商工会、商工会議所を通じ移動販売車両（軽トラック）を貸出。

- 中小企業再生支援協議会事業

【35.5億円（継続）】

・産業復興相談センターにおける相談や再生計画の策定を支援。

- 中小企業基盤整備機構の運営費交付金

【18.4億円（継続）】

・市町村が保有する仮設店舗・工場の解体・撤去等について支援。

- 2. 地域の中小企業・小規模事業者の活性化

○ 地域産品のブランド力向上を図るために「地域資源法」の改正

【早期に法案提出予定】

- (1) 「地域資源」の活用、地域人材の育成等

- ふるさと名物応援事業

【23.0億円（新規）】

・中小企業・小規模事業者による「ふるさと名物」の開発、販路開拓、マーケティング、地域ブランド化等、地域全体の付加価値向上に向けた取組を支援。

- 小規模事業者対策推進事業

【68.1億円の内数（拡充）】

・地域における「ふるさと名物」の消費を促すため、「ふるさと名物応援券」を発行する際に、応援券のプレミアム分を支援。

- 中小企業者等に係る法人税の軽減税率の引下げ

- 中小企業・小規模事業者人材対策事業

【20.0億円（新規）】

・地域の中小企業・小規模事業者に対し、子育て等により離職した女性をはじめとして、若者、シニアなど多様な人材の発掘・紹介・定着を一貫支援するとともに、都市部において人材の発掘・紹介を行う地域人材バンク拠点（仮称）を新たに整備。

- 中小企業・小規模事業者海外展開戦略支援事業

【25.0億円（拡充）】

・海外専門家派遣による商品開発やF/S調査、海外展示会出展支援、「海外現地支援プラットフォーム」の設置などの一貫支援。加えて、海外進出後の経営改善のため事業再編の支援を実施。

- (2) 地域活性化に向けた商店街の積極活用

- 地域商業自立促進事業

【25.0億円（継続）】

・商店街におけるインキュベーション施設整備、専門家派遣、空き店舗への店舗誘致、店舗集約化等の新陳代謝を促す取組を支援。

- 商業・サービス業・農林水産業活性化税制の延長

- 3. 小規模事業者支援策の強化

- 小規模企業振興基本法に基づき基本計画を策定
- 小規模事業者対策の抜本強化（小規模事業者向け予算の規模…26年度当初76億円↓27年度概算要求175億円）

- (1) 小規模事業者を支援

- 小規模事業者対策推進事業

【68.1億円（拡充）（再掲）】

- 小規模事業者等人材・支援人材育成事業

【5.2億円（拡充）】

・中核人材育成に向けたインターンシップなどの実践的な研修、商工会・商工会議所の経営指導員の研

修を実施。

○ 小規模事業者経営改善資金融資事業 **【40.0億円（継続）】**

・日本政策金融公庫が小規模事業者向けに無担保・無保証人・低利で融資を行う際、金利差分の補給金を交付。

(2) 経営支援を強化

○ 中小企業・小規模事業者ワンス トップ総合支援事業 **【34.0億円（継続）】**

・コーディネーターを中心に、地域の支援機関等と連携しながら、中小企業・小規模事業者が抱える様々な経営課題を分析し、課題解決に最適な手法を選択して支援を行う拠点（よろず支援拠点）を47都道府県に整備。また、専門的な経営課題の相談に対応するため、専門家派遣を実施。

○ 中小企業・小規模事業者情報プラットフォーム活用支援事業 **【9.0億円（新規）】**

・支援ポータルサイト「ミラサポ」の運営に加え、大企業側のニーズを、革新的技術等を持つ中小企業等に提示する「逆見本市」を新たに実施。

4. 中小企業・小規模事業者のイノベーション推進

○ 中小ものづくり高度化法に基づく特定ものづくり基盤技術に「デザイン」分野を追加

○ 革新的ものづくり産業創出連携促進事業

**【112.0億円（新規）】**

・特定ものづくり基盤技術を「デザイン」分野に広げ、中小企業・小規模事業者が産学官連携して行う製品の付加価値を高める技術開の支援に加え、地域の中核企業等との連携による販路構築や、商品化・事業化ニーズを起点とする研究開発計画策定等を新たに支援

○ 商業・サービス競争力強化連携支援事業 **【9.9億円（新規）】**

・「サービス高度化ガイドライン（仮称）」に沿って行う、又は産業競争力強化法における企業実証特別制度、グレーゾーン解消制度を活用して行う、サービスモデルの開発等を新たに支援。

○ 企業取引情報等に基づく地域活性化事業 **【2.2億円（新規）】**

・「地域産業構造分析システム」の運営を通じた地域の中核企業の発掘。

5. 創業・第二創業等へのきめ細かな支援

○ 中小・ベンチャー企業からの政府調達を強化すべく、官公需法を改正【早期に法案提出予定】

(1) 創業支援

○ 地域創業促進支援委託事業 **【5.0億円（継続）】**

・創業者向けや女性起業家向けの創業スクールに加え、新たに大学おけるモデル的な起業家教育講座や起業家との交流による小中学向けの起業家教育の取組を支援。

○ 中小企業・小規模事業者経営力強化融資・保証事業 **【11.0億円（継続）】**

・中小企業・小規模事業者の経営力強化を図るための、認定支援機関による事業計画の策定支援等を前提とした低利融資・保証制度女性・若者・シニアによる創業等に対して金利を引き下げ。

(2) 第二創業支援

○ 創業・第二創業促進補助金 **【25.0億円（新規）】**

・創業者（女性・NPO含む）に対する創業費用の補助に加え、分野に挑戦する第二創業者に対し、新たに撤去費用等の廃業コストも支援。

(3) 新陳代謝の促進

○ 中小企業再生支援協議会事業 **【46.0億円（拡充）の内数】**

・「事業引継ぎ支援センター」の機能強化及び後継者不在企業と創業希望者をマッチングする「後継者バンク」の全国展開を実施。

○ 地域課題解決ビジネス普及事業 **【2.0億円（新規）】**

・介護、保育などの地域が抱える課題をビジネスの手法により解決する中小企業・NPO等の取組を支援。

● 地域の事業・雇用を担うNPO法人への信用保証制度の拡大

● 事業承継に係る贈与税の納税猶予制度の拡充

● 個人事業者の事業用資産に係る軽減措置の創設

● 小規模企業共済制度の見直し

6. 消費税転嫁対策等

(1) 消費税転嫁対策

○ 消費税転嫁対策窓口相談等事業 **【15.0億円（新規）】**

・消費税の円滑な転嫁のため、専門家派遣、講習会の開催、相談窓口の設置パンフレットの作成等を支援。

○ 消費税転嫁状況監視・検査体制強化等事業 **【46.3億円（継続）】**

・消費税の円滑な転嫁のため、限定的に転嫁対策調査官（転嫁Gメン）を措置（474名）し、悉皆的書面調査を実施。

(2) 事業再生支援強化、資金繰り支援

○ 中小企業再生支援協議会事業 **【46.0億円（拡充）の内数】**

・各都道府県の中小企業再生支援協議会において事業再生支援を実施。

○ 事業計画策定・実行支援事業 **【15.0億円（新規）】**

・認定支援機関等が事業計画の策定・実行を支援することで、アイデア・技術等を有する事業者の資金繰り円滑化と新事業展開等を促進。

○ きめ細かな資金繰り支援 **【236.8億円（継続）】**

・政策金融・信用保証制度による資金繰り支援を実施。

シリーズ『ものづくり補助金活用事例紹介』 **その13**

『鉄道車両用精密ボルト工程集約加工ライン（NC旋盤、自動穴明け機）の導入』

**(技術分野)** 切削加工  
**(類型)** 設備投資のみ  
**(形態)** 生産プロセス強化  
**(会社概要)** 当社は創業以来90有余年一貫して鉄道車両メーカー各社に精密ボルト類を製造納入しています。長い歴史の中でつちかった技術を基盤に少量多品種製品の安定供給を実現しております。社会の変化に適合した職場環境づくりを行い、お客様のニーズに応えられる製品作りを目指し続けています。

**(事業概要)** 鉄道車両用精密ボルトは、製品の特性上、特殊工程と多数工程を経て製造されます。約3割は1-50個の多品種少量でこれらの合理化を図ることで短納期フレ

兵庫ボルト株式会社

この度のものづくり補助金を活用して、設備投資を行う事によって「品質の向上・製造コストの低減・生産リードタイムの短縮・作業者の負担軽減」を行う事ができました。今後も、技術力向上を目指してものづくりを行っていききたいと思います。



代表取締役  
萩原 哲也 氏

兵庫ボルト株式会社

〒744-0074  
 山口県下松市潮音町8丁目1番1号  
 TEL：0833-41-2255 FAX：0833-41-2257

キシブル生産設備を構築し、熟練技能者の技能伝承を行い、鉄道車両の性能向上、安全性向上の一助となるとともに、ものづくり日本の礎を築きたい思いで、「ものづくり補助金」に取り組みました。



NC旋盤

平成26年度  
 中小企業組合士検定試験

1組合士 1組合士  
 組合の明日を拓く組合士

12月7日(日)

検定試験を受けて  
 組合士になろう!!

■受験資格  
 特になし（ただし、組合士として認定されるには組合等での実務経験が必要です。）

■試験科目  
 ●組合会計 ●組合制度 ●組合運営

■試験日  
 平成26年12月7日(日)

■試験地  
 「新山口ターミナルホテル」  
 山口県小郡下郷1292番地  
 TEL 083-972-0002

■願書受付期間  
 平成26年9月1日(月)～10月15日(水)

■受験料  
 5,000円（一部科目免除者は3,000円）

■その他  
 お申し込み方法など詳しいことは、山口県中小企業団体中央会にお問い合わせ下さい。

■お問い合わせ先  
**山口県中小企業団体中央会**  
 (担当：田中)  
 TEL 083-922-2606 <http://axis.or.jp/>





## 「やまみちゃん」 応援店に登録！

里の厨事業協同組合

7月19日(土)、光市の里の厨事業協同組合(友弘理事長)が、施設開設3周年を祝い自然の恵みとお客様に感謝の意を込めて創業祭を開催しました。

オープニングセレモニーでは、市川熙光市長来賓挨拶の後、餅まきが行われました。続いて、里の厨が山口農山漁村女性起業統一ブランド「やまみちゃん」の応援店に登録されたことから、やまぐち農山漁村女性起業ネットワーク砂本令子代表から友弘理事長に応援店を示す看板が贈呈され、店内で販売される「やまみちゃん商品」12品目が披露されました。

なお、やまみちゃん応援店は里の厨が19番目の登録となります。このほか、ミニトマトもぎとり体験やたまねぎ詰め放題等のイベントが実施され多くの人で賑わいました。



市川 光市長



「やまみちゃん」応援店の看板を受け取る友弘理事長(左)

## 平成26年度 通常総会を開催

山口県外国人技能実習生受入組合協議会



研修会の様子

7月24日(木)、山口市内のホテルにおいて、山口県外国人技能実習生受入組合協議会が平成26年度通常総会を開催しました。

八塚会長(新南陽鉄工団地協同組合理事長)の開会挨拶、山口県経営金融課長棟主任の来賓挨拶に引き続いて議案の審議に入り、上程された今年度事業計画等について原案どおり承認されました。

総会後には「外国人技能実習制度の現状等について」をテーマに、広島入国管理局より入国審査官の星島氏を講師に迎え研修会が行われ、在留資格認定証明書交付申請に係る留意点や今後の外国人技能実習制度の動向などについて説明されました。

出席者からは、技能実習の適正で効果的な運営を行うために大いに参考になったとの感想が聞かれました。

## 地域に親しまれる カフェで地域貢献

企業組合こころ大島



店長お勧めのベーコンデラックスバーガー

8月1日(金)、周防大島町椋野に、企業組合こころ大島(村上幸子理事長)の「キッチンカフェ・ココロ」がオープンしました。

当組合は、平成25年6月に企業組合として設立し、同年10月には訪問看護ステーションをスタートし、地域住民が集い、健康相談を行える場所となるようカフェを開設しました。カフェ店舗設備は、中央会が支援して、やまぐち産業振興財団から地域需要創造型等起業・創業促進事業による助成を受け、この度のオープンを迎えました。

パンから焼いて作るハンバーガー等こだわりのメニューが用意されており、地域に親しまれるカフェを目指しています。

営業時間は12時〜18時で、水・木曜日が定休日です。

## うずしお母さんの店加工部の 直売所がオープン！

企業組合うずしお母さんの店加工部

8月12日(火)、柳井市大島の企業組合うずしお母さんの店加工部(宇野素代子理事長)が国道188号線沿いの大島駅から約1km西側に直売所をオープンさせました。

当組合は、平成21年5月に設立し、これまで地元食材を使用した鯛寿司、弁当、惣菜等を加工所のあるうずしお母さんの店(大島観光センター)で販売してきましたが、「地域を愛し、地域に愛される、お母さんのぬくもりと手作りの味」をコンセプトに地域の方がさらに気軽に立ち寄れるコミュニティの場として直売所をオープンしました。

オープン当日の来店者にはハーフサイズの鯛寿司と花がプレゼントされ、販売用に用意した鯛寿司、弁当、惣菜等はあつという間に完売しました。

営業時間は9時〜15時で、月曜日が定休日です。



**業務改善助成金活用事例**

**最低賃金の引上げに取り組み、業務効率化を図る!!**

『制度概要』

中小企業最低賃金引上げ支援対策費補助金制度（業務改善助成金）は、地域別最低賃金額が800円未満の県内に事業場を置く中小企業主が以下の事項を実施した場合に、業務改善に要した経費の2分の1（従業員30人以下の事業場は4分の3）を国の予算内で助成する国（労働局）の制度です。（業務改善助成金の上限は100万円です。）

- ① 最低賃金の引上げに先行して事業場内で最も低い賃金を本年度中に計画的に時間給または時間換算額で40円以上となる引上げを実施すること。
- ② 業務改善（賃金制度の整備、就業規則の作成・改正、賃金制度の整備、労働能率の増進に資する設備・器具の導入、研修等）についての計画を作成し、実施すること。

今回は、業務改善助成金活用事例として、光市の企業組合工房HaHa（山本百合恵理事長）を紹介します。

『活用事例』

当組合では、主力商品である餅、外郎、クッキーの原料となるヨモギ、イチゴ等を取穫期に大量に仕入れ冷凍保管しています。今までは、車で20分かけて民家3軒から借用している冷凍庫に分散保管していました。冷凍庫に入りきらない分は外に出しっぱなしにしており、最終的には約半量を廃棄処分せざるを得ない状況でした。このため中央会の勧めもあり、店舗内に大型の冷凍庫があれば業務改善が可能になると判断し、この制度を活用して導入しました。これにより、食材を取り出しに行く作業がなくなり、その時間（1日平均延べ時間は40分から60分）は、他の製品製造や製品開発に充てることが可能になりました。また、栗の実は、皮付きのままでは売れないため、手作業で皮をむいていました。学校給食用の注文があると、全校生徒の栗ご飯用に間に合わせるために、1人、1日4時間で1週間続けてやっと1回分の給食用として納品が可能になります。今回、栗の皮むき機導入により、1人40分で全ての作業が完了するようになりました。



助成金で導入した大型冷凍庫

山本理事長は、「従来員への賃金を少しでも上げてあげたいといつも考えていました。今回、引き上げることで、組合員のやる気があがると思います。また、この制度を活用して設備の導入ができ、業務効率の向上も図られ、食材となるヨモギやイチゴなどが無駄にならず一年中使用できるようになりました。また、栗の皮むき機もこれからの時期に大いに期待される設備です。たいへんに感謝しています。」というコメントをされました。

中央会では、「山口県最低賃金総合相談支援センター」を開設し、コーディネーターの岩井氏に常駐してもらい、中小企業の相談に応じ、経営課題改善のための専門家無料派遣や助成制度活用のお手伝いを行っていますので、お気軽にご利用下さい。

**（お問い合わせ先） 山口県最低賃金総合相談支援センター** 担当コーディネーター：岩井  
〒753-0074 山口市中央四丁目5番16号 山口県中小企業団体中央会内 ☎083-922-2606

**平成26年度全国労働衛生週間の実施について**

厚生労働省におきましては、国民の労働衛生意識の高揚及び産業界における自主的な労働衛生管理活動の促進を図るため、昭和25年以来全国労働衛生週間を主唱しております。

本年も10月1日から10月7日までを本週間、9月1日から9月30日までを準備期間として、

**「みんなで進める職場の改善 心とからだの健康管理」**

のローガンのもとに、全国一斉に積極的な活動を行うこととしています。

# 月次景況調査結果

平成26年7月期

※DI値(前年同月比) = 増加・好転組合割合 - 減少・悪化組合割合  
 (表については、情報連絡員60名の他に、中央会が聞き取り等で集めた20組合のデータが加算されています。)

## 業種別の景況

	業 種	7月期	対前月比
製 造 業	食 料 品	☔	↘
	織 維 工 業	☔	→
	木 材 ・ 木 製 品	☔	→
	印 刷	☔	↘
	窯 業 ・ 土 石 製 品	☔	↘
	一 般 機 器	☁	→
	輸 送 機 器	☔	↘
非 製 造 業	卸 売 業	☔	→
	小 売 業	☔	↘
	商 店 街	☔	↘
	サ ー ビ ス 業	☔	↘
	建 設 業	☁	↘
	運 輸 業	☔	↗

消費税増税の影響は、「薄れてきた」との声もあるが、来客数や売り上げが減少したという報告も引き続き寄せられている。

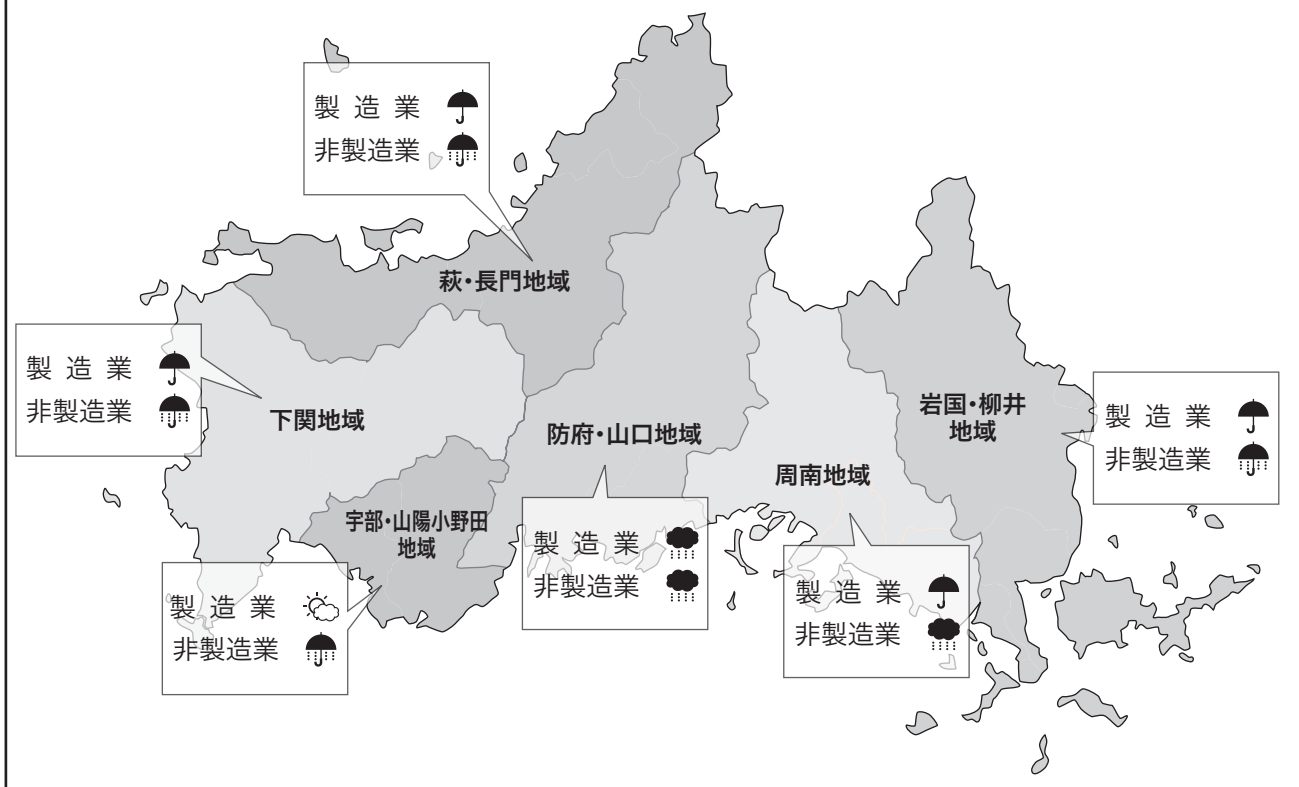
繊維工業と一般機器では、仕事や受注が順調に入っているが、窯業・土石製品と建設業では、災害復旧工事も落ち着いてきており、今後の受注量は減る見通しである。

県内企業は、依然として原材料や燃料費の高騰や納入単価の切り下げ等による収益の悪化が続いているが、総じて言えば中規模企業は今後の景況感に好転の期待を持っているが、小規模企業の景況感は悪化している状況で、景気の見方が分かれており、先行きは不透明感が続いている。

### DI値

30以上	☀	-30以上-10未満	☔
10以上30未満	☁	-50以上-30未満	☔
-10以上10未満	☁	-50未満	☔

## 地域別の景況





情報連絡員報告

平成26年7月期

地区・業種を代表する県内組合の役職員60名の方から、毎月、業界の景況動向等に関する情報を収集・分析し、行政・関係機関に情報提供しています。

また、中央会ホームページ (<http://axis.or.jp/>) の「月次景況調査」にも掲載していますのでご活用下さい。

製 造 業	食料品		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ お菓子は暑くなると売れなくなるが、今年は梅雨明けまで気温が低かったので、消費、購買意欲が維持され、まあまあの売上であった。(パン・菓子製造業)</li> <li>○ さまざまな資材、原料の価格が上がっている。中元は景気回復の影響を受けているとは言えない。やはり地方の景気回復はまだ先。(水産食料品製造業)</li> </ul>
	繊維工業		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 主力販売取引先のキャンペーン等の懸命の販促活動も、なかなか浸透せず、店頭は厳しい状況。(下着類製造業)</li> <li>○ 順調に仕事が入っており、8月も順調な模様。国内工場が減少して来ているので、仕事が回って来るものと思われる。(外衣・シャツ製造業)</li> </ul>
	木材・木製品		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 木材価格は下降気味であり、新設住宅着工戸数も減少している。(山口市)</li> <li>○ 前年同月と同水準の売上高に落ち込んで来ている。(下関市)</li> </ul>
	印刷		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 消費税増税の影響で4月上旬はかなり受注が減少したが、経常利益ベースで収支トントンに抑えられた組合員もあった。(印刷)</li> </ul>
	窯業・土石製品		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 災害復旧工事も落ち着いてきており、前年より出荷量もポチポチと減ってきている。入札件数も年々減っており、今後の出荷量は低迷する見込み。(砕石製造業)</li> </ul>
	一般機器		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自動車及び大型構造物関連は好調。プラント輸出関連は見積段階までは参加できるが、価格競争で中国に負けるという状況が続いている。組合員で差があるものの、全体ではプラスの現象であると窺がえる。(一般機械器具製造業)</li> <li>○ 金型製造関係の設備操業度は6月と比べ変化は無い。受注は、日本メーカーの海外現地生産用金型の案件が多くなっている。(特殊産業用機械製造業)</li> </ul>
	輸送機器		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ どの組合員も人材不足に苦慮している。(船舶製造・修理業)</li> <li>○ 作業量は上向きの傾向であるが、納入単価の値下げ要求は厳しく、苦しい経営が続いている。(鉄道車両・同部品製造業)</li> </ul>
非 製 造 業	卸売業		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 消費税増税の影響も薄れてきた。雇用人員に変化は無いが、新規の正規雇用はなく、アルバイトやパートタイマーがほとんどのようである。(各種商品卸売業)</li> <li>○ 売上は減っていないが利益が減って、景気は良く無い。昨年はウナギが高騰したが、今年はシラスウナギが豊漁で安くなっている。(生鮮・魚介卸売業)</li> </ul>
	小売業		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 6月の状況より悪化。景気も腰折れ感があり、消費税10%への移行は慎重であって欲しいとの意見が多い。食料品店では、安心・安全の食材を消費者が求めてきており、価格競争だけでない消費行動が生まれている。(各種商品小売業)</li> </ul>
	商店街		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 夏祭りもあり駐車場の利用は増加しているが、組合員店舗の売上には繋がっていない模様。(山口市)</li> <li>○ 野菜等の販売店では品薄感と消費税増税により野菜の値段が上がり、年配の方の購入量が減って、廃棄処分量が増加しており、収益が悪くなっている。(萩市)</li> </ul>
	サービス業		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 7月に入って来客数が減っている模様。いよいよ、消費税増税の影響が如実に表れ出したのかも知れない。(美容業)</li> <li>○ 消費税増税以降、車検台数が大幅に減少したが、6月は対前年同月比で、ほぼ同数まで回復している。消費税増税の影響は、表面的には少なくなって来ているように思われる。(自動車整備業)</li> </ul>
	建設業		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 採算は好転しているが、長い不況で傷んだ財務の補てんのため、給与は小幅な上昇に止まっている。(左官業)</li> <li>○ 7月の受注高は、対前年同月比38%。災害復旧分の発注は出尽くし、土木一般の発注は殆どない状況。今年度の累計では、対前年比77%。(土木工事業)</li> </ul>
	運輸業		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 運輸関係は前月と同じ傾向で、前年同月比約20%弱の減少となっている。長距離ドライバーが減少しており、その分の収益の減少の影響が大。(一般貨物自動車運送業)</li> <li>○ 遠距離利用が大幅に減少している模様。車両等の諸費用が増加する状況に、タクシー事業者の収益状況は苦しくなる一方。(一般旅客自動車運送業)</li> </ul>

参加者募集!

# 第66回中小企業団体全国大会のご案内

- 1 日 時 平成26年**10月23日**(木) 午後1時30分～
- 2 場 所 **日比谷公会堂** (東京都千代田区日比谷公園1-3)
- 3 スローガン 団結は力見せよう組合の底力!  
～組合で進めよう! 中小企業の持続的発展～
- 4 参加者 約2,000名
- 5 来 賓 関係大臣、政党代表、中央関係機関の長
6. 参加料 1人 5,000円
7. 主 催 全国中小企業団体中央会、都道府県中小企業団体中央会

多数のご参加をお願いいたします。

お問い合わせ・お申し込み先

山口県中央会 管理・企画課

☎083-922-2606 (担当: 山本・松村)



※全国大会終了後、山口県の参加者の懇親会を予定しています。併せて、ご参加下さい!



## 「2014年 トップセミナー」開催のご案内

県内中小企業者並びに組合のリーダー等を対象に、地元の実情を踏まえた今後の経営戦略・成長策等についてお話しいただくとともに、参加者相互の交流を深め、県内の中小企業の元気づくり・活性化を図ることを目的として開催します。お誘い合わせの上、奮ってご参加ください。

【日 時】 平成26年**11月19日**(水) 15:00～18:30 (交流会17:00～)

【会 場】 **ホテルかめ福** (山口市湯田温泉)

【テーマ】 「中小企業は今何をなすべきか ～地域の絆が地方経済を支える～」(仮題)

【講 師】 **工学博士 倉重光宏氏**

[プロフィール]

NHK放送技術研究所、パナソニック(株)を経て、山口県産業技術センタークラスターセンター長プロジェクトマネージャーに就任。現在は、一般社団法人映像情報メディア学会、アントレプレナー・エンジニアリング(起業工学)研究会顧問、高知工科大学/大阪電気通信大学客員教授。

※セミナー終了後、交流会を予定しております。

(新山口駅から会場まで無料送迎バスを用意する予定です。)

【参加費】 無料(但し、交流会参加者は5,000円の参加費)

【お問合せ】 山口県中小企業団体中央会(担当: 花田) ☎083-922-2606





## 「やまぐちものづくり&ビジネスフェア2014」のご案内

11月3日(月・祝)及び4日(火)に、山口市の「維新百年記念公園スポーツ文化センター」において、将来の山口県産業を支える人材の育成、県内企業の情報発信、企業間取引の活性化、技能の振興及び物産観光の振興等を目的とした総合産業イベント「やまぐちものづくり&ビジネスフェア2014」が開催されます。

当日は、展示会、商談会、講演会、プレゼンテーション、ものづくり学校・PR体験、ものづくり体験フェア等が開催されます。

特に、県内企業等約170の団体が一堂に会する県内最大級の展示会については、企業等の出展を通じて企業間の連携や新たなビジネスを育て、新事業の展開や取引機会が拡大すること等を最大の目的としています。

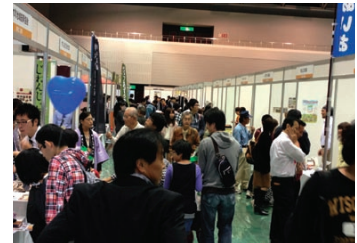
今回も、中央会や青年部を始め、組合、組合員企業が出展しますので、是非会場に足をお運びの上、新たなビジネス展開の参考としてください。

イベントに関する情報は、随時、以下のホームページで更新されます。

<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16100/monobusiness/2014.html>

### 【お問い合わせ先】

やまぐちものづくり&ビジネスフェア2014実行委員会事務局  
(山口県商工労働部商政課) ☎083-933-3110



昨年度の様子

**地域の銀行だから出来ること！銀行にしかできないこと！！西京銀行はやります！！** 平成26年度地域創業促進支援事業  
県内2コース 選べる創業スクール

### ①やまぐち「西京チャレンジ」/新規起業の方

(講座概要)

開催日時：平成26年10月1日～11月19日(全10回 34時間)

10/1, 10, 15, 22, 29, 11/5, 19(18:00-21:00) 10/19, 11/9(10:00-17:00) 11/3(10:00-12:00)

会場：YICスタジオ・山口県スポーツ文化センター・西京銀行 山口支店

募集対象者：地域において新たに創業を予定している方 受講料：10,800円(税込)



### ②しゅうなん「西京フェニックス」/第2創業・再チャレンジの方

(講座概要)

開催日時：平成26年10月2日～11月20日(全9回 25時間)

10/2, 9, 16, 23, 30, 11/6, 20(18:00-21:00) 11/2(10:00-12:00) 11/15(10:00-13:00)

会場：徳山大学・西京銀行 本店・西京銀行 周南支店

募集対象者：事業の再チャレンジや第二創業を予定している方 受講料：5,400円(税込)

参加してみようかな…そう思われた方、まずはココに集結下さい！

### 『創業・第二創業・再チャレンジ応援セミナー』

参加無料！！

開催日時：平成26年9月7日(日) 10:30-12:30

開催場所：新山口ターミナルホテル(新山口駅から徒歩2分)

10:30～12:00 イテアパートナーズ株式会社 代表取締役 井手 修身 氏

12:00～12:30 西京銀行 地域連携部 田村 健児

お問い合わせ・お申込み先

〒745-0015

山口県周南市平和通1丁目10番の2

西京銀行地域連携部(担当:河野・大本)

TEL:0834-22-7665

FAX:0834-27-1733

E-mail: [renkei@saikyobank.co.jp](mailto:renkei@saikyobank.co.jp)

今月の

# さわやかレター

2014  
Sep



豊前田町商店街振興組合(下関市)

ひがしなかその めぐみ  
東中蘭 恵さん

組合の担当になられて6ヶ月、組合事務全般を担当されています。

趣味をお聞きしたところ、「おいしいものの食べ歩き」。

また、モットーは、「自分らしく」。どんな時も自分らしく前に進むこと  
だそうです。

事務局では、組合員や関係者に対して明るく、元気な対応を心がけてい  
るとのこと。

組合のPRをお願いしたところ、「当商店街では、若者や女性が来たくな  
るような、新たな賑わいを創出する街づくりに取り組むため、組合事業や  
イベント等を積極的に取り組んでいます。」と満面の笑みで明るく答えてい  
ただきました。

表紙写真

里の厨3周年創業祭(里の厨事業協同組合)

編集・発行

 山口県中小企業団体中央会

〒753-0074 山口市中央4丁目5番16号 山口県商工会館6階

☎ 083-922-2606 Fax 083-925-1860

<http://axis.or.jp/>



印刷製本 株式会社 桜プリント社